

3年1学期中間考査 3年日本史B 問題

1、以下の文を読んで下記の設問に答えよ

18世紀後半、イギリスで①産業革命が進んでいるころ、列強のアジア進出が本格化した。とくにシベリアを東進してきたロシアは、南下を開始、樺太や[1]列島で②日本人との接触がはじまった。1792年[2]が根室に来港、1804年には[3]が長崎に来港、国交を求めたが幕府はこれを拒絶、一時、③緊張が増した。1808年にはイギリスの[4]号が長崎に入港、乱暴を働く事件も発生した。

このような外国船の接近に対し、④幕府は強硬な方針を打ち出したが、1840年、清国とイギリスの間で[5]戦争がはじまると、⑤幕府は態度を一変させた。さらに⑥外国側の動きが活発化する中、ペリーの来航を迎えることになる。

(ア)アロー (イ)フェートン (ウ)レザノフ (エ)ラクスマン (オ)モリソン (カ)アヘン (キ)対馬 (ク)千島

〈設問〉

①産業革命にかかわって記した以下の文の空欄A・Bに適語を記せ。

産業革命の結果、欧米諸国は大量の(A)を生産するとともに、大量の(B)を必要とするようになった。こうして欧米諸国は、アジアなどに(A)の市場や(B)の供給地を求めるようになった。その結果、列強は、アジア諸国などに開国を強く求め、さらに多くの地域が欧米列強の植民地とされた。

②これにかかわって記した次のA・Bの文について、ABとも正しいときは(ア)、Aのみ正しいときは(イ)、Bのみ正しいときは(ウ)、ABとも間違いのときは(エ)の記号を記せ。

- || A、漂流民の一人である大黒屋光太夫は、ロシア皇帝エカチェリーナ2世と直接面会し、帰国を許された。
|| B、伊能忠敬や間宮林蔵が蝦夷地を探検、大塩平八郎は樺太が島であることを発見した。

③これにかかわって記した次のA・Bの文について、ABとも正しいときは(ア)、Aのみ正しいときは(イ)、Bのみ正しいときは(ウ)、ABとも間違いのときは(エ)の記号を記せ。

- || A、国交を拒絶されたロシア船はいったん樺太南部を攻撃、ロシアの領土に組み入れた。
|| B、ロシア船にとらえられた高田屋嘉兵衛が、ゴロウニン事件を解決させ、この緊張関係を終わらせた。

④これにかかわって記した次のA・Bの文について、ABとも正しいときは(ア)、Aのみ正しいときは(イ)、Bのみ正しいときは(ウ)、ABとも間違いのときは(エ)の記号を記せ。

- || A、1825年、幕府は、日本に接近した外国船を砲撃し打ち払えという命令を出した。
|| B、この命令によって発生した事件を批判した蘭学者の高野長英や渡辺崋山らが、蛮社の獄で弾圧された。

⑤この結果、幕府が出した命令の名を記しなさい。

⑥日本に世界の事情を説明し、開国を勧告する国王の親書を送ってきた国を選び、記号で記しなさい。

(ア)ポルトガル (イ)スペイン (ウ)イギリス (エ)朝鮮 (オ)オランダ

11、以下の文を読んで下記の設問に答えよ

く A)年ペリー率いる{ a }艦隊、つづいてプチャーチン率いる{ b }艦隊が相次いで来航・開国を要求すると、①老中首席[1]率いる幕府は、②日米和親条約を締結、開国した。さらに、アメリカ総領事[2]が貿易を強く要求すると、幕府もやむを得ないと考え、条約の勅許を求めたが、孝明天皇に拒否され、政局は混乱に陥った。

このころ、幕府内では、条約締結問題と結びついて③將軍継嗣をめぐる対立が深刻化、大老に就任した彦根藩主[3]は1858年④日米修好通商条約の調印を断行、さらに⑤強硬な政治を実施した。このやり方は、国内の対立を一挙に激化させ、大老はく B)の変で殺害された

その後、幕府を率いた安藤信正は⑥公武合体政策を進めたがく C)の変で失脚した。⑦こうした幕府の混乱をみた{ c }藩は朝廷と結び幕府に改革を強要した。しかし、京都では⑧尊王攘夷を藩論とする{ d }藩の動きが活発化、急進派公家と結んで幕府に攘夷決行を迫り、幕府も攘夷決行を諸藩に命じた。

これに対し、幕府側は(甲)文久三年8月18日の政変により情勢を転換させ、翌年(乙)禁門の変にも勝利、{ d }藩征討の軍をおこしてこれを屈服させた。また薩摩藩も{ e }との戦争で大きな損害をうけ、攘夷の不可能を悟り、尊王攘夷運動は挫折した。

こうした情勢のなか、長州藩の[4]は(丙)奇兵隊など諸隊をひきいて反乱を起こし、藩の主導権をうばい、軍事力の強化をはかった。また{ c }藩でも西郷隆盛や[5]ら下級藩士らが藩政を掌握、倒幕をめざすようになった。そして両藩は、1866年、土佐藩出身の[6]・中岡慎太郎らの仲介でく D)を締結した。こうした中で発生した⑨第2次長州征討は幕府軍に不利に展開、將軍の急死を理由に戦闘を中止した。

15代將軍となった[7]は、{ f }の援助をうけ軍制改革を開始するとともに、1867年10月14日⑩大政奉還の上表を提出した。

これに対し、同日、朝廷内の倒幕派公家の[8]らを通してく E)を得ていた倒幕派勢力はまさかえしをはかり、12月9日(丁)王政復古の発令を命じた。さらに小御所会議で、(前)將軍に⑪辞官納地を命じたため、旧幕府側は新政府側と対立、1868年1月、大坂城から京都に進撃したがく F)の戦いで新政府軍に敗れた。これ以降、新政府軍と⑫旧幕府軍との間にく G)戦争とよばれる内戦が発生した。

〈設問〉

問1 く)に入れるべき適語を記せ。

問2 []に入れるべき人名を下から選び、記号で記せ。

(ア)シーボルト (イ)ハリス (ウ)パークス (エ)大久保利通 (オ)井伊直弼 (カ)徳川慶喜 (キ)徳川吉宗
(ク)高杉晋作 (ケ)阿部正弘 (コ)山内豊信 (サ)土方歳三 (シ)坂本龍馬 (ス)岩倉具視 (セ)堀田正睦

問3 { }に入れるべき語を下から選び、記号で記せ。同じ記号を何度用いてもよい。

(ア)薩摩 (イ)長州 (ウ)土佐 (エ)オランダ (オ)イギリス (カ)フランス (キ)アメリカ (ク)ロシア

問4 (甲)～(丁)について説明した文を選び、記号で記せ。

- (ア)薩摩藩士が参勤交代の行列を乱したイギリス人を殺害した事件。
- (イ)武力を背景に行われた倒幕派によるクーデタ。天皇中心の新政府を打ち立てた。
- (ウ)長州藩を中心とする勢力が、勢力回復をめざし京都に侵入して発生した市街戦。
- (エ)会津藩や薩摩藩などが起こしたクーデタ。公武合体派の公家らと結び、尊攘派勢力を追放した。
- (オ)浪人によって組織された軍事集団
- (カ)門閥・身分にかかわらない志願兵からなる軍隊

問5 下線部について下記の設問に答えなさい。

①この老中がすすめた改革について、誤りを含むものを1つ選び、記号で記せ。

(ア)武士だけでなく民衆までもが意見を出し合い、協力することが必要と考えた。

(イ)国際問題をめぐる状況を朝廷へ報告、諸大名や幕臣にも意見をのべさせた。

(ウ)開国に反対する水戸藩主徳川斉昭を引退に追い込み、開国派を中心の政権をうちたてた。

(エ)外国船の侵入に対抗するために、江戸湾に台場(砲台)を築いた。

②日米和親条約の内容に含まれないものを1つ選べ

(ア)アメリカ船への燃料・食糧・水の供給 (イ)下田・箱館2港の開港 (ウ)治外法権の承認

(エ)アメリカに一方的最恵国待遇を与える

③将軍継嗣問題で南紀派の立場を示すものを2つ選びなさい。

(ア)次の将軍は血筋重視が当然である。

(イ)紀伊藩主徳川慶福が次の将軍にふさわしい。

(ウ)雄藩と呼ばれる有力外様大名や親藩などが、自らの力を伸ばすべくこの立場を支持した。

(エ)日本全体を見渡す立場から、朝廷の意見に反することはできないという立場である。

④日米修好通商条約にかかわって記した以下の文で、正しいものを1つ選び、記号で記せ。

(ア)神奈川、長崎、兵庫、下関の開港などをみとめた。

(イ)日本国内で犯罪を犯した外国人は、日本の裁判所で日本人が裁くこととなった。

(ウ)日本における関税は協定関税とすると定められた。

(エ)この条約は、ドイツ・ロシア・イギリス・フランスとも同様の内容で結ばれ、安政の五カ国条約と呼ばれた。

⑤この大老が行った内容を2つ選び、記号で記せ。

(ア)のちの徳川家茂を将軍の跡継ぎに決定した。

(イ)西洋風の軍隊を育成していた高島秋帆を処罰した。

(ウ)松平慶永ら反対派大名を処罰すると共に、橋本左内や吉田松陰らを処刑した。

(エ)江戸・大坂周辺に幕領を集中するため、大がかりな領地変更を進めようとした。

⑥安藤信正がすすめた公武合体政策の内容を具体的に記せ。

⑦尊王攘夷論とはどのような考えか、簡潔に説明せよ。

⑧第二次長州征討は民衆の激しい反発を引き起こし、各地で一揆や打ちこわしが激発した。とくに祭の要素を強めたこの時期の百姓一揆をとくにどのようにいうのか、解答欄の指示にしたがって記せ。

⑨大政奉還にかかわって記した以下の文で誤りを含むものを1つ選べ。

(ア)大政奉還とは幕府を廃止して天皇中心の中央集権的な政府をつくることをいう。

(イ)坂本竜馬の考えを聞いた土佐藩の後藤象二郎が藩主に将軍に提案するようにもちかけたものである。

(ウ)山内豊信は、幕府への忠誠と自藩の存在感を示すことができると、この案を歓迎した。

(エ)将軍は政権を天皇に返上しても、天皇は徳川家へ政治の運営を頼んでくると考えていた。

(オ)将軍は徳川家のもとに諸藩が協力する列藩連合政権を構想していたといわれる。

⑩「辞官納地」ということばを説明した以下の文のくゝに適語をいれよ。

(前)将軍は内大臣というく(A)を辞し、く(B)を朝廷に納めよ

⑪この内戦について誤りを含むものを1つ選び、記号で答えよ

(ア)東征軍の西郷隆盛と幕臣の勝海舟との話し合いの結果、江戸城は無血開城された。

(イ)多くの藩は中立の態度を捨てようとせず、新政府側に立つ藩はわずかであった。

(ウ)幕府を支持する東北などの諸藩は奥羽越列藩同盟を結成し、新政府軍と戦った。

(エ)この内戦は、五稜郭に立てこもった榎本武揚率いる幕府軍の降伏によって終結した。

III、文中の[]内に適語を入れ、下線部の問に答えよ。

政権を獲得した新政府は、旧幕府軍と戦争をすすめる一方、三月に①五箇条の御誓文を發布、新しい日本の方向性を示した。他方、翌日に出された[1]では②旧幕府の民衆統治の方針を引き継ぐことを示した。

新政府は1869年には薩長土肥の4藩主が申し出る形で[2]を行っていたが、農民一揆が激化し士族の不満がたかまるなか、1871年には、[3]で藩主の権限を奪い政府派遣の官僚に地方行政を担わせた。こうして日本は[4]中心の国家であるとして権力を集中しつつ、実際には薩長中心の官僚たちが独裁的な政治を進めるための中央集権体制がつくられたのである。

③封建的身分制度の撤廃も進められた。さらに1876年には[5]令で刀を差して外出することを禁止、さらに[6]で士族の俸禄を支給することを廃止、「近代的国民」の形成をすすめた。

農村においては、土地売買を許可するとともに④地券を発行して土地の所有権を認め、これをもとに⑤地租改正に着手、財政の近代化をすすめた。

新政府は、⑥富国強兵をスローガンに、[7]令にもとづく近代的な軍隊の育成をすすめるとともに、1873年には内務省を中心に⑦殖産興業を進めた。また⑧福沢諭吉など知識人たちも積極的に西洋文化を紹介、⑨風俗の近代化もすすんだ。しかし、他方では政府が自らの支配の正当性を認めさせるために神仏分離令をだして神道の国教化をすすめた。その過程で寺院や仏像を破壊する[8]の嵐が全国に吹き荒れることとなる。

<設問>

①五箇条の御誓文に含まれている内容を2つ選び記号で記せ。

(ア)公議輿論の尊重 (イ)尊王攘夷の断行 (ウ)王政復古の実施 (エ)中央集権化の進行 (オ)開国和親の重視

②これとかかわって、キリスト教について記した以下の文で、両方とも正しい場合は(ア)、Aだけが正しい場合は(イ)、

Bだけが正しい場合は(ウ)、両方とも間違っているときは(エ)、を記せ。

A.新政府の成立後も、キリスト教の禁止政策を打ち出し、信仰を明らかにした信者を厳しく弾圧した。

B.新政府は、諸外国の厳しい批判を受け、正式にキリスト教の信仰を許可した。

③(1)これによって藩主や公家たちはどのような身分に編成されるようになったか。その名をいえ。

(2)このような封建的身分制度をなくしたことをどのようにいうか、漢字四字で記せ。

④地券はどのような人に交付されたか(政府は誰を土地の持ち主だと認めたか)。下から選び記号で答えよ。

(ア)これまで土地を耕してきた人 (イ)自分の土地だと申告してきた人 (ウ)これまでの藩主や武士たち

(エ)政府や自治体 (オ)これまで年貢を払っていた人

⑤地租改正について記した次の文について誤りを含むものの記号を1つ記せ。

(1)これにより土地税(地租)はどのように決められるようになるのか。下の空欄に適語を入れよ。

地租改正によって、地価(土地の値段)の(A)%を、米などによって(B)でおさめることした。

(2)地価(土地の値段)は実際にはどのようにして決められたのか、簡潔に答えよ。

⑥富国強兵というスローガンの内容を示した以下の文の空欄に適語を入れよ。

< A >と対抗できる日本を作るため、< B >を発達させ< C >を強くしなければならない。

⑦(1)殖産興業にかかわって、1872年官営模範工場として建てられ、昨年、世界遺産に指定された施設の名を記せ。

(2)1872年、新橋・横浜間ではじめて開通した新たな交通機関は何か。

(3)円・銭・厘の十進法に基づく通貨単位と金本位制を採ることを決定した命令の名を記せ。

⑧福沢が著した「天は人の上に人を作らず」からはじまる「学問のすすめ」はこの時代のベストセラーとなった。なぜこの主張が当時の人々の心を打ったのか、その理由を、江戸時代の考え方にも触れながら記せ。

⑨こうした近代化が風俗面などでも見られた。当時のことばを記した以下の文の空欄に適語を入れよ。

ざん切り頭をたたいてみれば、< >の音がする。